

子の行動を言葉にする

- ・ 赤 コロコロ
- ・ 粘土 ごろごろ/パンパン
- ・ 電車 くつついた
- ・ 新幹線 並んだ
- ・ りんご 切った
- ・ ママ みかん 食べて

ママに気づき、よく見るようになります。

子の気持ちを言葉にする

- ・ いやだ
- ・ もっと やりたい
- ・ ママ 見て
- ・ これ 欲しい
- ・ これ やって
- ・ やった ・ できた

気持ちが受け入れられると安心と信頼が生まれます。

指差して名前を言う

- ・ アンパンマン
- ・ お月さん あった
- ・ お花 きれい
- ・ バス いた
- ・ 新幹線
- ・ 大きい 犬

子の見ている物の名前を言うと言葉の模倣が増えます。

言葉を伸ばす

魔法の言葉かけ

要求の言葉

- ・ もう1回
- ・ 電車 ・ シャボン玉
- ・ ジュース ちょうだい
- ・ ふた あけて
- ・ おもちや 取って
- ・ パパと ボール やる

子が要求している時に大人が代わりに言葉で言いましょう。

報告の言葉

- ・ すべりだい
- ・ 公園 行った
- ・ パパと 公園 楽しかった
- ・ ボール ポンした
- ・ 新幹線 見た
- ・ 動物園 ぞうさん いた

楽しかった事を写真にとって繰り返し聞かせましょう。



子どもの良い所をこまめに褒めましょう。「そうそう」「やった」「できた」「すごい」「かっこいい」

「～～しないと～～できない」「だめ」「ちがう」などの否定語は減らし、肯定文で伝えましょう。「～～しよう」

子どもをやる気にさせるほめ言葉

ありがとう

うれしい

たすかるよ

そう そう

そうだね

いいよ

できた

やった

すごい

すき

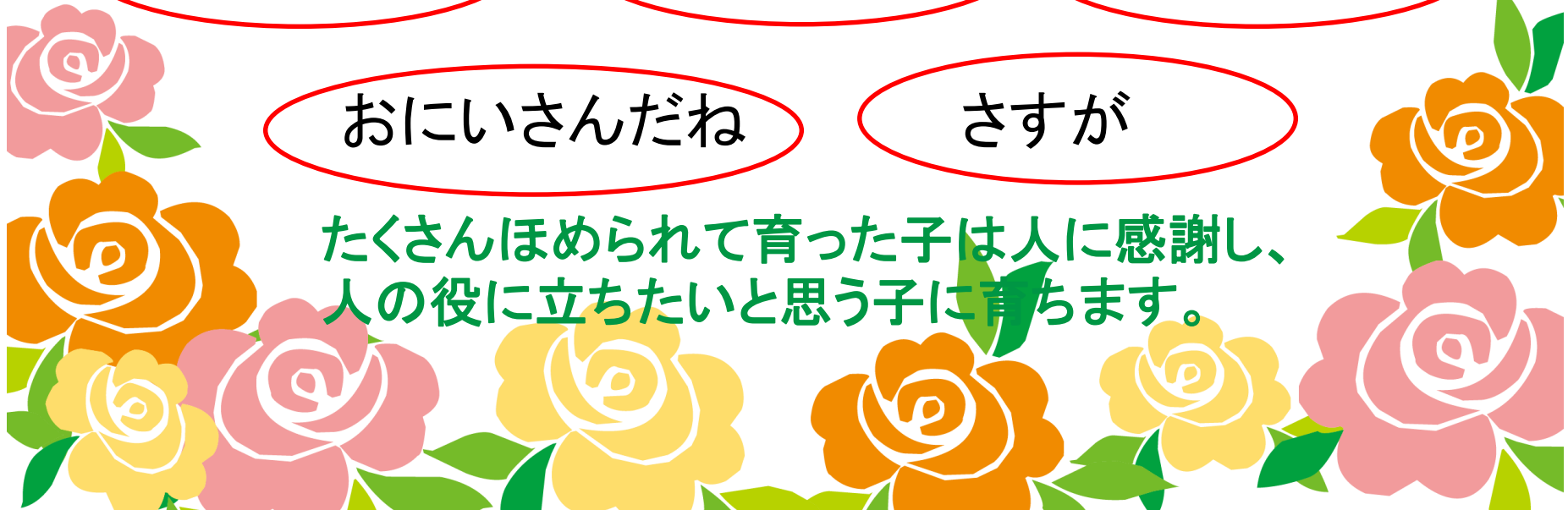
かわいい

かっこいい

おにいさんだね

さすが

たくさんほめられて育った子は人に感謝し、
人の役に立ちたいと思う子に育ちます。



ハッピー子育て こんな時どうしたらいい？

ママ大好き

好きなことをやめられない

- ・最初に約束する
- ・後何回
- ・時計の針6まで
- ・タイマー・砂時計
- ・～～してから
～～するよ
- ・スケジュール表

上手くいかないと かんしゃく

- ・最初に約束する
- ・黒子で手伝う
- ・見本を示す
- ・一緒にやる
- ・難しい所を先に
親が仕上げ残りをやる
- ・手順表

思い通りにならないと かんしゃく

- ・言葉で言う
- ・「～～やりたい」
- ・「～～いやだ」
- ・見通しが持てるように
- ・「～～してから ～～
するよ」
- ・スケジュール表

多動じっとしていない

- ・手をつないで歩く
- ・膝上に座らせる
- ・後いくつだよ
- ・時計の針6まで
- ・好きな物を持つ
- ・～～してから
～～するよ
- ・公園で走ってから行く

着替え

- ・膝上に座らせて
- ・最後だけやる
- ・並んで着替える
- ・着替えてから遊ぶよ
- ・着替えたらシール
- ・手順表
- ・黒子になって教える

トイレトレーニング

- ・「トイレ行くよ」が分かる
- ・2時間間隔があく
- ・後で教えるが見られたら、
スモールステップで教えて
シール
- ①トイレに入る
- ②便器に座る
- ③トイレで成功

ハッピー子育て 子どものかんしゃくの意味

言葉が上手く話せない幼児は、眠い、お腹がすいた、上手くいかない、言葉で上手く伝えられない、親の説明が分からない、見通しが持てないなどを大泣きやかんしゃくで訴えます。かんしゃくは子どもの親へのメッセージです。イライラした感情に巻き込まれずに冷静に子どもの気持ち、思いを受け止め、安心できるように接し、やって欲しい行動を子どもに分かる方法で伝えましょう。子どものかんしゃくの原因に合わせて対応を考えましょう。

原因 1)欲しいものが得られない

⇒ かわりの物を渡す、いつならいいのかを伝える

2)好きなことが中断された

⇒ 事前に予告 後10でおしまい・タイマー、「～～終わったら出来るよ」

3)禁止、命令された

⇒ 触っていけないものは見えないところへ隠す

事前にルール・約束を言う

4)自分のやりたいことを親にしてもらえない

⇒ 事前に何ならできるかを示す、「～～してから～～します」

5)上手くいかない

⇒ 時間のある時に付き合う、失敗を受け入れる「しょうがない」「大丈夫」

6)親から注目されたい

⇒ 時間がある時に好きなことに付き合う、小さなことでも認めほめるを増やす(肯定的注目を増やす)(夜寝る前に3つほめてハグする)

